



みんなが主役 豊岡小



平成27年度 学校評価（第1回アンケート）の集計結果

【学校評価特集】

保護者アンケート	総合満足度	82.4
教職員アンケート	総合達成感	77.2
児童アンケート	総合満足度	83.2

平成27年9月1日 No.12
銚子市立豊岡小学校 加瀬 敦

7月に実施した保護者、教職員、児童のアンケートの結果がまとまりましたのでお知らせします。ご協力ありがとうございました。

領域	No.	評価内容	保護者満足度	教職員達成感	児童満足度
I 思考力表現力	1	考える力や表現する力を伸ばしている。	77.1	68.8	71.4
	II 家庭学習	2	家庭学習の習慣化が図られている。	70.3	75.0
III 体験活動	3	体験活動をしっかりと取り入れ、主体性を伸ばしている。	85.2	80.6	—
IV 読書活動	4	読書の習慣化を図るための指導が適切に行われている。	75.4	77.8	73.8
V 心の教育	5	道徳の授業の確実な実施と授業内容の工夫により、道徳的実践力が高まっている。	—	69.4	—
	6	友だちを思いやる心やいじめ防止への指導が適切に行われている。	76.7	69.4	82.8
VI 学校行事	7	学校行事において、自ら計画し実行する活動を取り入れることで自主性が育っている。	—	75.0	—
	8	学校行事を通して、学年を越えた交流が深まっている。	90.3	86.1	97.7
VII 部活動	9	部活動が、目標に向け努力する姿勢やたくましい心の育成につながっている。	84.1	69.4	88.9
VIII 家庭地域との連携	10	学校だよりや学級だよりは、子どもたちの様子をわかりやすく伝えている	75.4	83.3	—
	11	総合的な学習の時間（かえでプラン）や学校行事において、地域との連携が進められている。	89.7	86.1	—
IX 安全安心	12	学校施設の安全管理や登下校時の安全対策が機能している。	78.4	80.6	—
	13	危機管理マニュアルが使いやすく整備されている。	—	72.2	—
	14	避難訓練が安全を守る活動として、しっかり行われている。	84.7	75.0	93.9
	15	想定外の事態に迅速に対応する意識が徹底している。	—	72.2	—
X 校内研修	16	全職員共通認識のもとに研究が進められている。	—	53.1	—
	17	校内研修が授業の改善に生かされている。	—	75.0	—
XI 教育活動全般	18	子どもたちは、毎日、楽しく学校に来ている。	87.7	83.3	80.7
	19	子どもたちは、教師から愛情をかけられ、安心して学校生活を送っている。	80.5	86.1	79.4
	20	教職員は、一人一人の子どもを十分に理解し、一人一人に応じた支援をしている。	78.8	75.0	83.1
	21	わかる授業づくりが進められている。	78.4	71.9	85.9
	22	学校で十分に運動している。	88.6	86.1	88.7
	23	学校で、あいさつや言葉遣いなどをきちんと指導している。	85.2	72.2	85.1
	24	教職員は、保護者からの相談に丁寧に応じている。	80.9	80.6	—
	25	授業参観や学校行事は、気軽に参加できるように配慮されている。	91.5	86.1	—
	26	学校は、PTA活動や地域の活動に協力的である。	88.6	94.4	—
	27	教職員は、信頼を損なうことのないように常に努めている。	—	86.1	—

- ◇ 満足度・達成感は、4段階評価で、全員が「4 十分」と回答した場合を100となるようにして算出しました。全員が「B おおむね」と回答した場合は75となります。
- ◇ 保護者の方々やお子さんが評価しづらい項目については、教員のみでの評価としたため、保護者満足度や児童満足度の欄が「—」となっています。
- ◇ 本校においては、満足度や達成感が80を下回った場合、改善が必要と判断します。本校は全体的に評価が高く、より質の高い教育実践につなげるため、あえて80という数値を基準としました。
- ◇ 裏面に、考察と今後の対応について記しました。

〈裏面へ〉

《考察と今後の対応》

【現在、達成されていると判断される項目】

○保護者・教職員・児童ともに80を上回ったもの

- No. 8 学年を越えた交流 (保護者90.3 教員86.1 児童97.7)
No.18 学校が楽しい (保護者87.7 教員83.3 児童80.7)
No.22 十分な運動 (保護者88.6 教員86.1 児童88.7)

学校行事を通して、「学年を越えた交流」があり、多くの児童が「学校が楽しい」と感じています。「十分な運動」については、部活動、朝の運動や休み時間の外遊び等に熱心に取り組んでいます。今後も一人一人が喜びを実感できる学校生活を目指していきます。

○保護者・教職員ともに80を上回ったもの

- No. 3 体験活動の充実 (保護者85.2 教員80.6)
No.11 地域との連携 (保護者89.7 教員86.1)
No.19 教員の愛情 (保護者80.5 教員86.1)
No.24 相談への対応 (保護者80.9 教員80.6)
No.25 行事参加への配慮 (保護者91.5 教員86.1)
No.26 PTAや地域への協力 (保護者88.6 教員94.4)

いずれの項目も、教職員も達成感を感じている項目です。保護者の方に高く評価していただきました。これらの項目については今後も取り組みの充実を図っていくとともに、その他の項目も高い評価を得られるように努力してまいります。

【今後の重要課題と考える項目】

○保護者・教職員・児童ともに80を下回ったもの

- No. 1 思考力や表現力の育成 (保護者77.1 教職員68.8 児童71.4)
No. 4 読書の習慣化 (保護者75.4 教職員77.8 児童73.8)

本校の子どもたちに身に付けたい力や習慣として、重点的に取り組んでいる項目です。「思考力や表現力の育成」については、今年度から算数を研究教科として、「子どもの思考力・表現力を育てる指導法の工夫」に取り組んでいます。また、「読書の習慣化」については、読書賞を発行するなど、読書を奨励しています。さらに校内研究の充実を図り、指導力の向上を図っていきます。また、研究教科だけでなく、各教科、教育活動の全体を通じて、思考力・表現力の育成を図るとともに、みがきの時間等を活用して読書を奨励し、児童の学力の向上へとつなげていきたいと考えています。

○教職員・児童ともに80を下回ったもの 今回はありませんでした。

○保護者・教職員ともに80を下回ったもの

- No. 2 家庭学習の習慣化 (保護者70.3 教職員75.0)
No. 6 思いやりの心の育成といじめ防止 (保護者76.7 教職員69.4)
No.20 児童一人一人の理解と個別の支援 (保護者78.8 教職員75.0)
No.21 わかる授業づくり (保護者78.4 教職員71.9)

いずれも今年度の重点項目です。「家庭学習の習慣化」については、児童の満足度は80.2%で努力していると感じています。今後も家庭と連携して、家庭学習の時間や内容の充実を図っていきたくと考えています。「思いやりの心の育成といじめ防止」については、児童同士のトラブルがありました。学級における人間関係の調整、行事や異学年交流などを通じてさらに思いやりの心を育てていきます。「児童一人一人の理解と個別の支援」と「わかる授業づくり」については、児童の満足度は80%を越えています。教職員の達成感も低いので、さらに児童理解と支援、授業力の向上に努めていきます。

○保護者が80を下回ったもの

- No.10 学校だよりや学級だよりの発行 (保護者75.4)
No.12 学校施設の安全管理と登下校時の安全対策 (保護者78.4)

学校だよりについては、7月までに十号まで発行することができました。学級だよりについても各担任が発行しています。今後も学校生活の様子等の情報発信に努めてまいります。学校施設については、校舎の老朽化が進んでいますが、毎月の安全点検を確実にを行い、補修に努めています。登り棒、うんてい、ジャングルジムのペンキ塗りも行いました。登下校時の安全については、校長による登校時の校門での見守りの他、職員が校門前と小浜交差点で交通安全指導を行っています。交通安全については、各学級で毎日呼びかけ、意識の徹底を図っていきます。

○教職員が80を下回ったもの

全部で15項目ありました。今年度、新体制となり、全てが順調に進んでいるとは言いきれません。特に、校内研究は今年度から算数の研究に取りかかり、研究を始めて間もないため、達成感が低くなりました。さらに、校内研究の充実を図り、子どもたちの学力向上を図っていきます。また、「No.5 道徳教育の充実」については日々の道徳の授業の充実と道徳的実践力の育成に全職員で取り組んでいきます。

今回の結果は、後期の教育活動の改善に活かしてまいります。皆様からお寄せいただいたご意見も、可能な限り実現するよう努力します。次の学校評価は、1月に実施します。子どもたちのために、保護者の皆様の率直なご意見をお願いいたします。

